

24-26 OCT.
2025

KAMATA HIGASHI-GUCHI

AREA MANAGEMENT

蒲田東口おいしい道計画

おいしい道2025

「みんなの道路、どう使う？」—蒲田の街を五感で味わう社会実験

10月24日(金) 17:00-21:00 | 10月25日(土) 12:00-21:00 | 10月26日(日) 12:00-17:00

会場: さかさ川通り/大田区蒲田5丁目21番から30番周辺

※荒天中止(そのほか、天候や社会状況により一部プログラムに変更・中止する場合があります)



蒲田東口
おいしい道計画



【おいしい道2025 公式ウェブサイト】
oishiimichi.com

■ イベント・道路使用・出店・視察などのお問い合わせ: oishiimichi@sociomuse.co.jp ■ イベント当日のお問い合わせ: 080-9413-1818
※天候や社会情勢による中止の場合はFacebook等でお知らせします。※「おいしい道2025」開催中は、さかさ川通りは車両通行止めとなります。



【公式facebook】
蒲田東口おいしい道計画



【公式Instagram】
oishiimichi

主催: 蒲田東口エリアおいしい道イベント実行委員会(一般社団法人大田観光協会/蒲田東口商店街商業協同組合/蒲田東口地区まちづくり協議会/蒲田東口町会/蒲田再開発推進委員会/公益財団法人大田区産業振興協会/公益財団法人大田区文化振興協会/東京商工会議所大田支部/NPO法人大田まちづくり芸術支援協会/株式会社大田まちづくり公社/東急株式会社/三井不動産レジデンシャル株式会社/一般財団法人首都圏不燃建築公社/日本生命東京ベイエリア支社アロマスクエア営業部/東京学生会館/下川ビルディング株式会社/城南信用金庫蒲田支店/東邦ハウジング株式会社/藤東造園建設株式会社/株式会社あたらし屋/株式会社アベックス米屋/エンタイムフィットネス蒲田店/ソシオミューゼ・デザイン株式会社/醍醐ビル株式会社/蒲田料理飲食協同組合/ティーム有価会社/東京中央農業協同組合/蒲田元気会/東京羽田ヴィッキーズ/フルヤガーデン/早稲田大学参加のデザイン研究所/一般社団法人蒲田東口おいしい道計画) 後援: 大田区 グラフィックデザイン: 吉本多一郎

おいしい道2025 「みんなの道路、どう使う？」—蒲田の街を五感で味わう社会実験



街路空間を通したエリアマネジメント活動の一環として、「さかさ川通り」で行うこちらのイベント。会場となる道路「さかさ川通り」では、地域の人気飲食店のテントや、キッチンカーなどが立ち並び、居酒屋、バー、イタリアンなど、幅広いジャンルのフード&ドリンクをご堪能いただけます。また、公共空間のあり方を多面から考えるプログラムとして、都市を主題に活動する美術作家・トモシ、光をつかった表現活動をおこなうユニット「Quasar」を迎え、「日常とは異なる道路空間」での体験へ、誘います。キービジュアルは新たに、イベントの開始から11年目の2025年も、蒲田の街のド真ん中、公共空間である道路を五感で存分にお楽しみください。

10月24日(金) 17:00-21:00 / 10月25日(土) 12:00-21:00 / 10月26日(日) 12:00-17:00

会場：さかさ川通り / 大田区蒲田5丁目21番から30番周辺

※ 荒天中止(そのほか、天候や社会状況により一部プログラムに変更・中止する場合があります)



各プログラムの詳細は、
公式Instagram にて!



PROGRAM



「セブンイレブンで、セブンイレブンを買う」 photo by KOBAYASHI Taiyo

トモシ ART

「都市に偏在する決まりごとへ介入する実践」として、映像やパフォーマンスを制作、発表し続けているアーティスト・トモシが「おいしい道」に初登場! 公共空間である道路や建築など、簡単には改変できないある種の不可変的存在に、トモシのアクションが入ることによって、その空間や公共ルールに歪みが生まれる——。そんな作品がさかさ川通りで展開されます。さかさ川通りが、トモシによって少〜しだけ変わる瞬間を、ひっそり、且つ、思いっきり、お楽しみください。



トモシ: 1983年山口県出身。国立大学法政大学工学部建築学課程を卒業後数年にわたって建築設計・都市計画に携わる。2014年より展覧会での発表を開始。「人の動きを変容させるアクション」をテーマに主に映像作品を制作している。また2020年より東京都美術館を運営し、新しい都市の使い方を提案している。主な展覧会に、「ttvj」(中央本線画廊、2018)、「有酸素ナンバ」(埼玉県立近代美術館、2019)、「ミッシング・サン」(芸術競技2021)、「代々木TOH、2021)、「絶望的遅延計画」(TAV GALLERY、2023)がある。



photo by HIDE TAKE OOHATA

Quasar ART & MUSIC

日時: 24日(金)・25日(土) 18:30~ / 19:30~ / 20:30~ | 予約不要・無料

光を使った表現活動をおこなっているQuasarによるインスタレーション「Brightone」が登場! アコーディオニスト・Ayamiをゲスト奏者に迎え、さかさ川通りで奏でる音をリアルタイムに光で表現し、公共の道路を瞬刻に日常とは異なる空間へと変容させます。

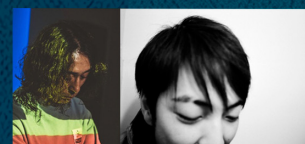
Brightone: 一音ごとに可視化する光で、幾筋もの音の旋律が時に泡のように、時に糸のように絡み合う。それはただ、光が音に反応するのではなく、光が音の一部となるというテクノロジーでありながらアナログ、コンテンポラリーでありながらノスタルジックな音の表現手法、インスタレーション。



Quasar: 光を「設計する」「つくる」「動かす」3人による創作ユニット。"好奇心を形にすること"をモットーに、つねに"その先"を照らすプロジェクトを生み出し展開中。
<https://www.quasar.co.jp/>

Ayami: 3歳よりピアノ、7歳より音楽構成、音楽理論、和声教育を受けながら作曲を始める。大学でパイプオルガンを専攻する傍ら、在学中に作曲や演奏による音楽活動をスタート。空間を使ったインスタレーションやイベントでのパフォーマンスを行うなど活動の場を広げる。現在は広島を拠点に、アコーディオンや電子楽器との独自の演出による演奏で音楽イベントなどに出演。

https://www.instagram.com/ayami_ramunelife/



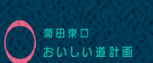
El Capitan (munehiro&556) MUSIC (DJ) 日時: 25日(土) 12:00-18:00

「おいしい道」には欠かせない! 当イベントを知り尽くしているDJ陣が、音で道路を心地よい空間に、おいしく彩ります。

電子音楽ユニットのメンバーとして、ドイツやアメリカから音源をリリースし、ヨーロッパ/日本でライブを重ね、現在はDJとして活動するmunehiroと、DJ集団「気持ちいい」に所属するバランス & タイミング重視型 Vinyl Lover 556によるユニット。デジタル、アナログのレイヤーを重ねた実験的コラージュにより予定調和を崩した世界を探索している。



注意事項 ●不明なことや不審なものに気が付いたら本部にいる運営スタッフまでお声掛けください。●手荷物や貴重品などの盗難にご注意ください。当イベント開催中のさかさ川通りにて、貴重品の紛失・盗難などに際しては当方ではその責任を負いかねます。●写真や動画、音声などSNSを含むWebや媒体にアップする場合は相手の許可を得るようにしてください。これにより生じたトラブルについては、当方は一切の責任を負いません。●運営スタッフ及び関係者がイベント開催中に記録撮影を行なっておりますので、恐れ入りますが撮影へのご協力をお願いいたします。撮影した写真や動画は、広報や報告のため、(一社)蒲田東口おいしい道計画の公式ウェブサイト、公式SNS、フライヤーなどで使用することがあります。●天候不順、自然災害、社会情勢などにより、予告なく一部プログラムの変更がある場合があります。



【おいしい道2025 公式ウェブサイト】
oishimichi.com



【公式facebook】
蒲田東口おいしい道計画

■ イベント・道路使用・出店・視察などのお問い合わせ: oishimichi@sociomuse.co.jp
■ イベント当日のお問い合わせ: 080-9413-1818

※天候や社会情勢による中止の場合はFacebook等でお知らせします。
※「おいしい道2025」開催中は、さかさ川通りは車両通行止めとなります。



【公式Instagram】
oishimichi